



《月下シルクロードを行く》2001年

大唐西域画への道

平成24年 7月28日(土) ~ 9月23日(日)

秋田県立近代美術館 5階展示室

開館時間 / 午前9時30分 ~ 午後5時 (入館は4時30分まで) ※会期中無休

観覧料 / 一般 1,000円 (800円)、学生 800円 (600円) ※高校生以下無料
※ ()内は前売り及び20名以上の団体料金。障害者手帳をご提示の方 (同伴者1名)は、前売・団体料金を適用。

■前売り券取扱所

さきがけ大町センター、秋田魁新報社県内支社・支局、秋田魁新報販売店、
秋田県立近代美術館、秋田ふるさと村、caoca広場、県庁地下売店、
ローソンチケット (Lコード: 26400)、チケットぴあ (Pコード: 765-188)

■前売り券販売期間 / 平成24年7月27日(金)まで

■お問合せ / 秋田魁新報社企画事業部 Tel.018-888-1857
秋田県立近代美術館 Tel.0182-33-8855

主催 / 平山郁夫展実行委員会 (秋田魁新報社 / 秋田県立近代美術館)
後援 / 横手市、横手市教育委員会、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、
AAB秋田朝日放送、エフエム秋田
企画協力 / 産経新聞社

平山郁夫展

秋田県・甘肅省友好提携30周年記念事業

佐川美術館所蔵

平山郁夫展

大唐西域画への道

平成21年12月、平和への祈りを込めた優れた作品と文化財保護活動で知られた日本画家、平山郁夫が逝去されました。氏は29歳の頃から仏教を重要な表現テーマとし、玄奘三蔵による仏教伝来の道程から東西交流の道であるシルクロードを描き続け、その成果を奈良・薬師寺の玄奘三蔵院に「大唐西域壁画」として結実させました。このたび展覧会に出品される「大唐西域画」は壁画の約四分の一の大きさで描かれた作品で、より多くの人々に玄奘三蔵の求道の軌跡を見てもらいたいという氏の強い願いから、平成19年に制作したものです。

秋田県と甘肅省の友好提携30周年を記念して開催する本展覧会では、滋賀県の佐川美術館が所蔵する300点を超える平山コレクションから、「大唐西域画」を中心に76点の本画・素描を厳選して展観し、日本画壇で最も親しまれた平山郁夫の画業をご紹介します。



《西方浄土 須弥山》2007年



《バミヤンの大石仏 アフガニスタン》1991年



《新り(エローラ石佛)》1998年



《ペルセポリスの遺跡 イラン》1994年



《法隆寺》1991年



《明けゆく長安大雁塔 中国》2007年

関連事業

■ ギャラリートーク

7月28日(土)、8月12日(日) 各日14:00～
担当学芸員が展示作品を解説いたします。
展示室にお集まりください。

ミュージアムコンサート

■ 二胡コンサート

7月29日(日) ①13:30～ ②15:00～

ミュージアムコンサート

■ インド古典音楽コンサート

9月8日(土) ①13:30～ ②15:00～

■ 日本画教室

8月25日(土)・26日(日) 10:00～16:00

秋田県立近代美術館

Akita Museum of Modern Art

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)

TEL.0182-33-8855 FAX.0182-33-8858

美術館HPは

■ 交通のご案内

バス：横手駅東口バスターミナル「ふるさと村」行き
「ふるさと村」下車すぐ
高速バス湯沢秋田線「横手IC入口」下車徒歩10分
※「横手IC入口」は、秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみです。
乗用車：秋田自動車道「横手IC」より3分
駐車場3,000台



常設展示室(6階展示室) 平成24年度 第2期コレクション展「日本美術院の画家たち」 7月11日(水)～10月8日(月)